

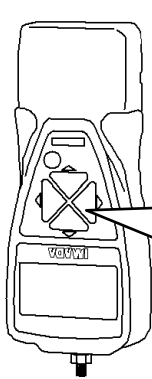
かんたん動作設定マニュアル

「設定した荷重範囲で指定時間キープする」

具体的な動作例

50mm/min の速度で動き始め、20N~25N の範囲で 1 分間保持、
300mm/min の速度で戻り、1 往復で終了する。

STEP 1 フォースゲージの設定



☺ ヒント

初期設定メニュー の表示方法は？
⇒ ZT シリーズの MENU ボタンを押しながら電源 ON する

機能設定メニュー の表示方法は？
⇒ 電源 ON の時に MENU ボタンを長押しする

※詳しくはフォースゲージの取扱説明書をご覧ください。

1. **初期設定メニュー** **符号反転** から **荷重 符号反転** を以下のように設定します。

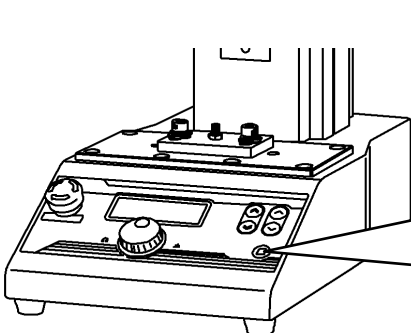
荷重の方向と動き	荷重 符号反転
押して戻る	通常
引張って戻る	反転

2. **機能設定メニュー** から **コンパレータ** の **上限値** と **下限値** 以下のように設定します。


コンパレータ	設定荷重値
上限値	+25.0 N
下限値	+20.0 N

※下限値は上限値より小さな値を設定します。
※必ずプラスの数値を設定します

STEP 2 計測スタンドの設定



☺ ヒント

サイクル設定モード(CONFIG MODE) の表示方法は？
⇒  ボタンを押して **CYCLE MODE** と表示されている時に、
プッシュダイヤルを長押しする

※詳しくは計測スタンドの取扱説明書をご覧ください。

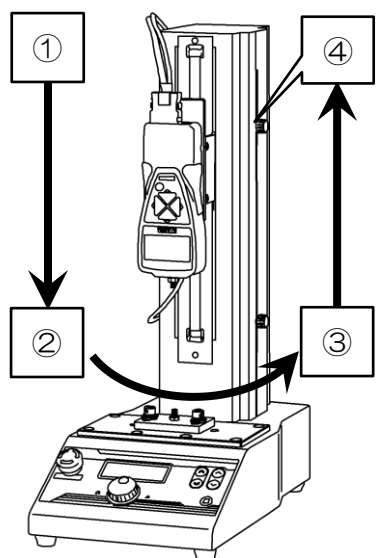
1. **サイクル設定モード(CONFIG MODE)** では、以下のように設定します。

項目名	設定例	説明	
TIMER LIMIT	01' 00.0	指定した荷重範囲を保持(キープ)する時間	
COUNTER LIMIT	1回	繰り返し回数	
START SPEED	50mm/min	スタートの速度	
MEASURING SPEED	50mm/min =START SPEED	保持動作中の移動速度	
RETURN SPEED	300mm/min	戻りの速度	
EXTRA CONFIG	この項目を選択してプッシュダイヤルを押し、下記のように設定します。		
	項目名	設定例	説明
	COMPARATOR	ON	荷重コントロール機能を有効にする

2. **□** ボタンを押して **CYCLE MODE** に戻ったら設定完了です。

STEP 3 実際にスタートしてみましょ

1. **∨** ボタン(押し戻る)または **∧** ボタン(引っ張って戻る)で試験をスタートします。



押し戻る時の動き(例)

- ① 50mm/min の速度で下降(または上昇)する
- ② 荷重値が 20.ON を超えたら、計測スタンドは停止し 1 分間の保持動作を開始する
保持中は 20.ON~25.ON 間で荷重を制御
- ③ 1 分間保持後、戻り方向に動き出す
- ④ ストロークリミットに到達したら終了する

≡ 注意!

- ・フォースゲージはリアルタイム表示(測定値の左上に P マークが表示されていない状態)で使用してください
- ・荷重コントロールケーブルが接続されていることを確認してください。
- ・あらかじめストロークリミットを設定しておきましょう。
- ・**∨** **∧** ボタンと **∨** **∧** ボタンでは動きが異なります。スタート時に注意しましょう。
- ・動作中の危険回避に備えて、非常停止スイッチをいつでも押せる状態で使用してください。
- ・取扱説明書に記載された注意事項も併せてお読みください。

03

このマニュアルは、電動計測スタンド「MX2-500N」とデジタルフォースゲージ「ZTS-500N」に荷重コントロールケーブル「CB-518」を組み合わせた例で説明をしています。動作の条件(スピードや時間)の設定、コンパレータの荷重値の設定は機種によって異なりますので、製品付属の取扱説明書も合わせてご覧になり、お持ちの機種に合わせて設定して下さい。

そのほか製品に関するご質問・ご相談は、弊社までご連絡下さい

株式会社イマダ
TEL: 0532-33-3288 FAX: 0532-33-3866
http://www.forcegauge.net info@forcegauge.net

Manual No. ESG-ST1605FC2